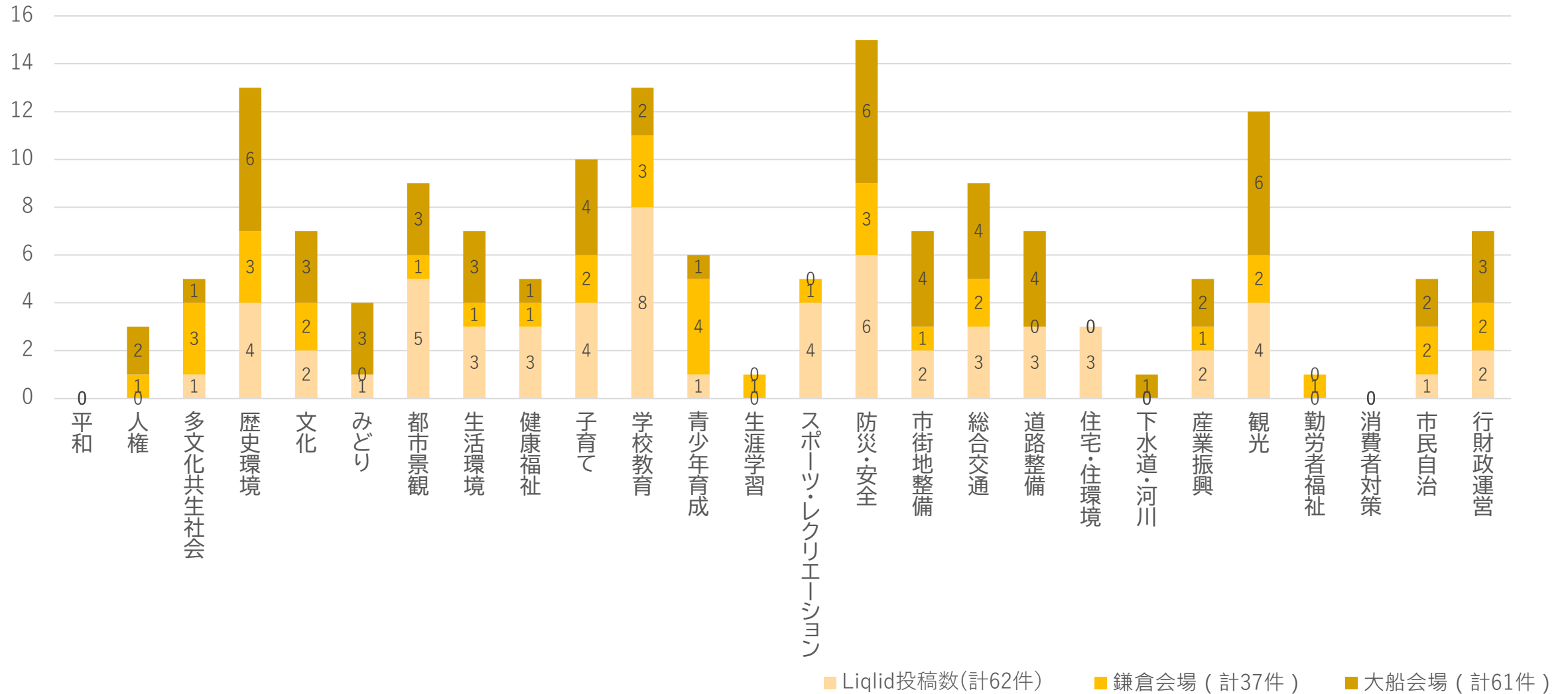


テーマ①「5年後に向けてこんな施策に取り組んでほしい、取り組みたい」

第2回でお聞きしたテーマ「10年後、どんなかまくらになってほしい？」の意見を踏まえたうえで、特に力を入れる必要があると考えるカテゴリーを3つ選択いただきました！



テーマ②「5年後の施策目標を考えよう」 (5年後(10年後の中間年度)に実現させたい具体的な取組は?)

歴史環境 & 生活環境

①バスネットワーク(公共交通)の増加

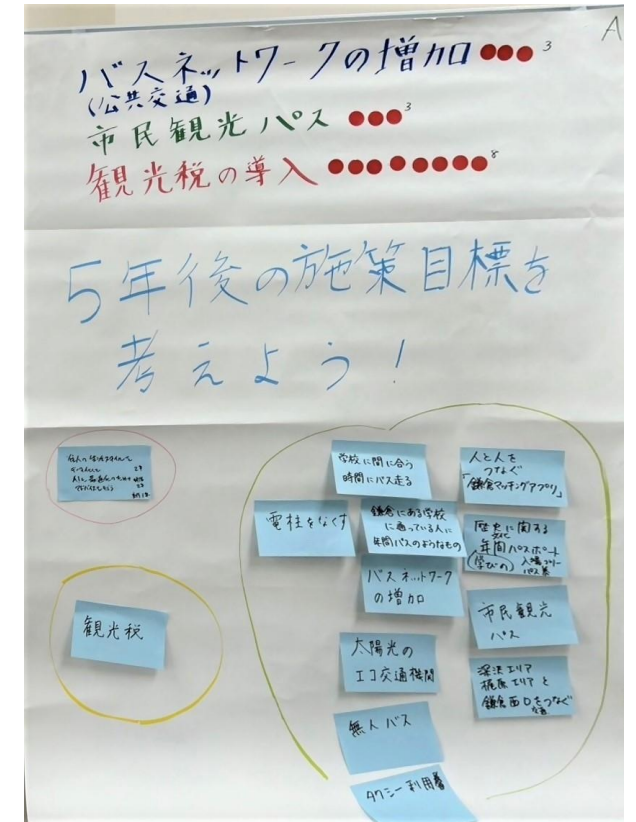
- ・深沢エリア・梶原エリアと鎌倉西口をつなぐ交通
- ・学校に間に合う時間にバスが走る
- ・太陽光のエコ交通機関
- ・無人バス
- ・電柱をなくす
- ・タクシー利用券
- ・バスネットワークの増加

②市民観光パス

- ・歴史文化に関する学びの年間パスポート・入場フリーパス券
- ・鎌倉にある学校に通っている人に年間パスのようなものを
- ・人と人をつなぐ「鎌倉マッチングアプリ」
- ・市民観光パス

③観光税の導入

- ・観光税の導入



テーマ②「5年後の施策目標を考えよう」 (5年後(10年後の中間年度)に実現させたい具体的な取組は?)

鎌倉らしい教育と環境整備(子供への投資)

①若者を巻き込み「鎌倉らしい教育と環境整備」について要望とアイデア収集

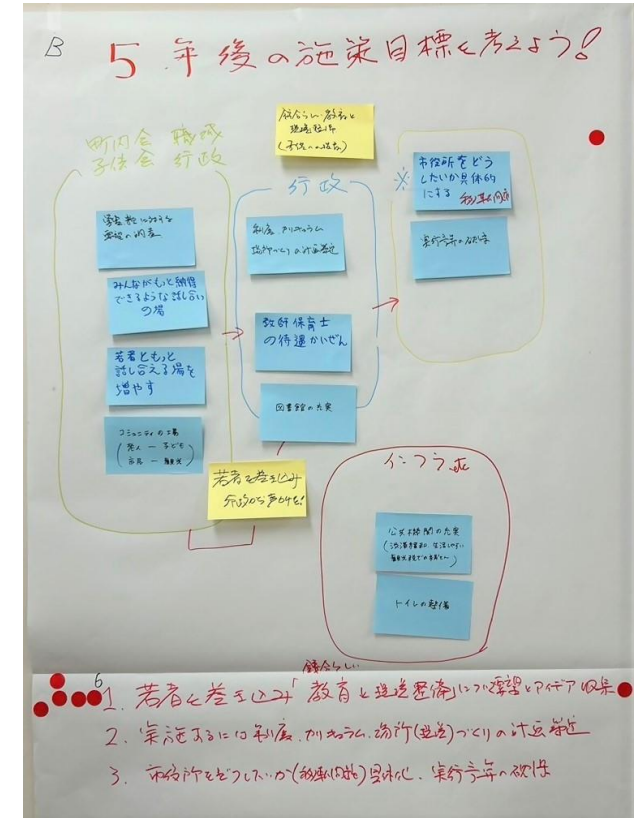
- ・学童・親に対する要望の調査
- ・みんながもっと納得できるような話し合いの場
- ・若者ともっと話し合える場を増やす
- ・コミュニティの場(老人ー子ども、市民ー観光)

②実施するには制度、カリキュラム、場所(環境)づくりの計画策定

- ・制度、カリキュラム、場所づくりの計画策定
- ・教師、保育士の待遇改善
- ・図書館の充実

③市役所をどうしたいか(移転問題)具体化、実行予算の確保

- ・公共機関の充実(渋滞緩和、生活しやすい、観光税での補填)
- ・トイレの整備



テーマ②「5年後の施策目標を考えよう」 (5年後(10年後の中間年度)に実現させたい具体的な取組は?)

市民自治・行財政運営

①Chief Kamakura Future Officer(チーフ・カマクラ・フューチャー・オフィサー)を設定する。

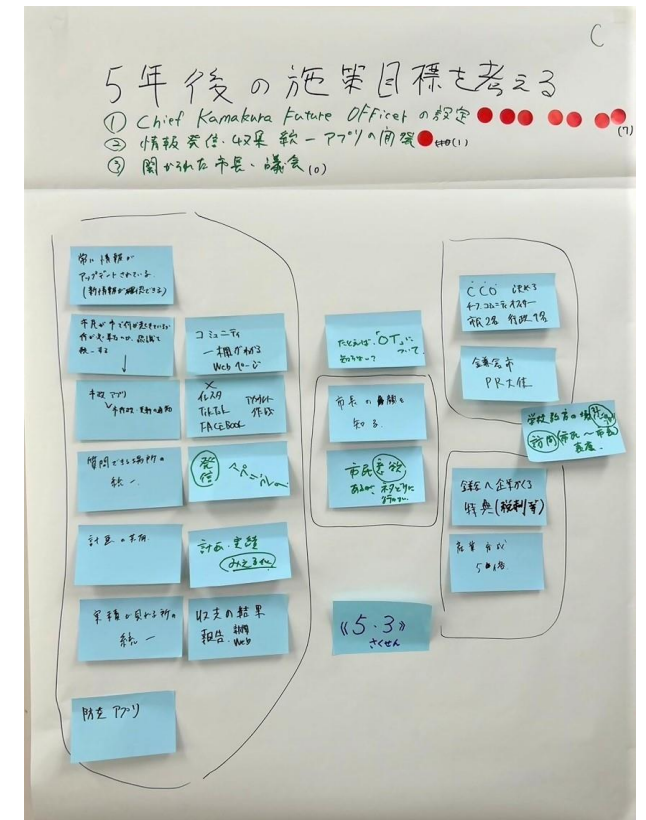
- ・市民・行政等から選出し、鎌倉の取組を広くわかりやすく発信
- ・鎌倉市のPR大使を委嘱

②情報発信・収集統一アプリの開発

- ・市民が市で何が起きているのか、何が必要なのか、認識を統一する
- ・防災アプリ
- ・収支結果報告

③開かれた市長・議会

- ・市長の顔を知る



テーマ②「5年後の施策目標を考えよう」 (5年後(10年後の中間年度)に実現させたい具体的な取組は?)

多文化共生社会

①町内会の活用

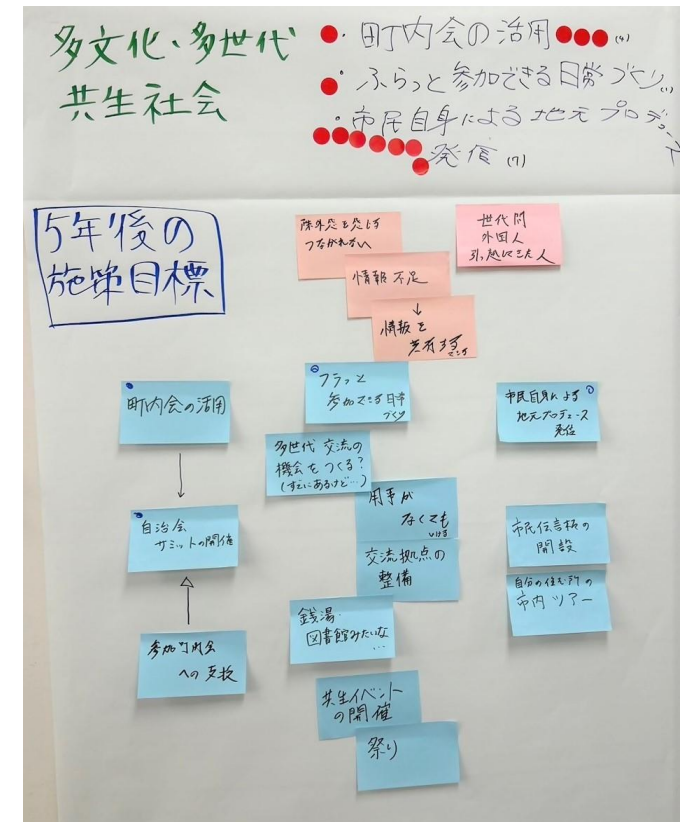
- ・自治会サミットの開催(参加町内会への支援)

②ふらっと参加できる日常づくり

- ・多世代交流の機会創出
- ・用事がなくても行くことができる交流拠点(銭湯・図書館など...)の整備
- ・共生イベント・お祭りの開催

③市民自身による地元プロデュース・発信

- ・市民伝言板の開設
- ・自分の住むところの市内ツアー



テーマ②「5年後の施策目標を考えよう」 (5年後(10年後の中間年度)に実現させたい具体的な取組は?)

次世代・子育て

①市民の声を伝える手段を作る(LINEとか)

- ・市民の声(困っていること)を伝える手段を作る(LINEで言えるとか)
- ・市民の力をルールを変えるパワーに
- ・実態を知る仕組み

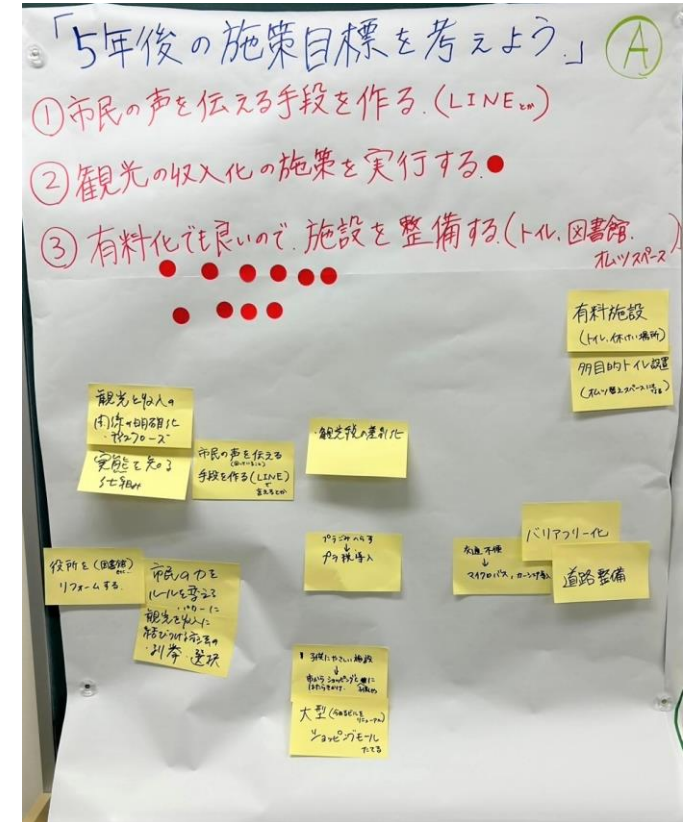
②観光の収入化の施策を実行する

- ・観光と収入の関係の明確化・ディスクローズ
- ・観光を収入に結びつける方法の列挙・選択
- ・観光税の差別化
- ・プラごみを減らす→プラ税の導入

③有料化でも良いので施設を整備する(トイレ、図書館、オムツスペース)

- ・施設のバリアフリー化
- ・子供にやさしい施設→市からショッピングセンター・こども施設に働きかける
- ・役所(図書館etc)をリフォームする
- ・オムツ替えスペースにもなる多目的トイレ設置

- ・有料でも施設(トイレ・休憩場所)整備



テーマ②「5年後の施策目標を考えよう」 (5年後(10年後の中間年度)に実現させたい具体的な取組は?)

観光・鎌倉らしさ

①トイレやwifiなどを有料化し観光客からお金をとる

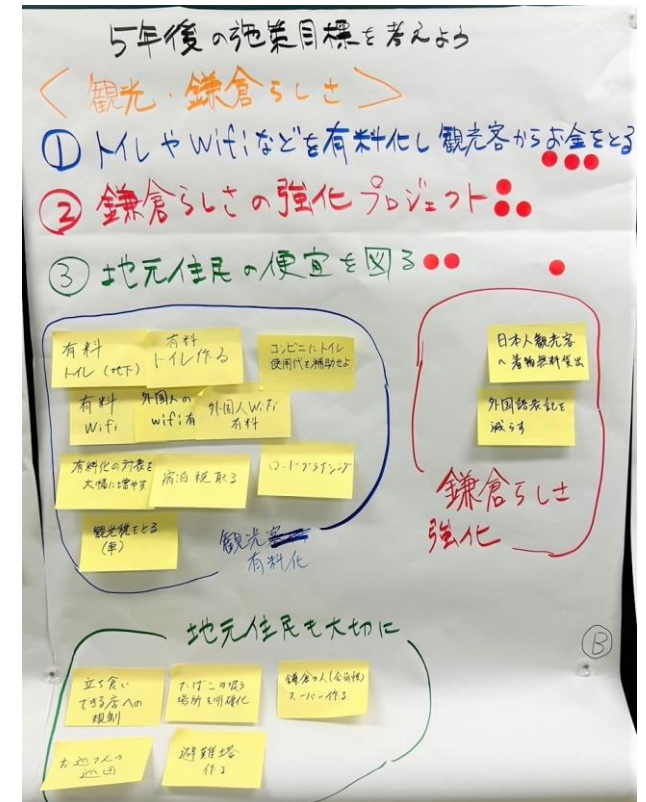
- ・有料トイレ(地下)
- ・コンビニにトイレの使用代を補助
- ・有料wifi
- ・外国人wifi有料
- ・有料化の対象を大幅に増やす
- ・観光税をとる(車)
- ・宿泊税を取る

②鎌倉らしさの強化プロジェクト

- ・日本人観光客への着物無料貸出
- ・外国語表記を減らす

③地元住民の便宜を図る

- ・立ち食いできる店への規制
- ・たばこの吸う場所を明確化
- ・鎌倉の人(会員制)スーパーを作る
- ・お巡りさんの巡回
- ・避難塔作る



テーマ②「5年後の施策目標を考えよう」 (5年後(10年後の中間年度)に実現させたい具体的な取組は?)

市民憲章ベースの命を意思決定の中心におく市民自治

①市民が市政に参加しやすい仕組みを作る。

- ・タウンホールミーティング市民参加でゴール・進捗の確認・是正を行う。
年2～3回
- ・インフラに関して即座に調査対応する！

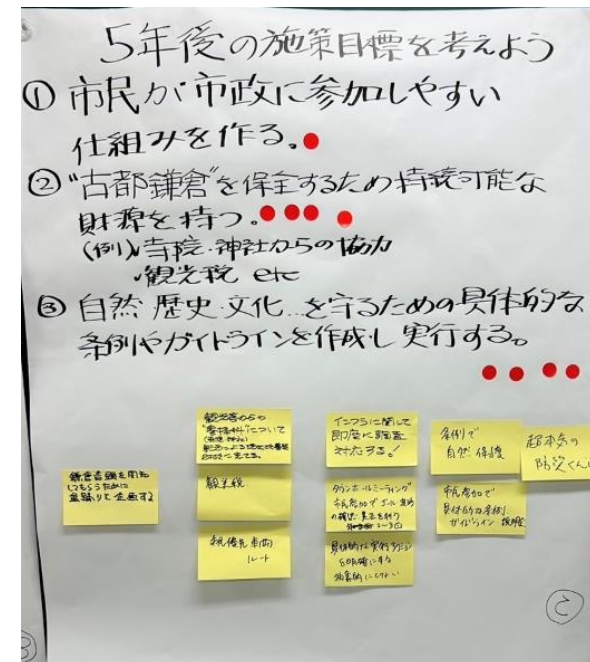
②“古都鎌倉”を保全するため持続可能な財源を持つ。

(例)寺院・神社からの協力 観光税 etc.

- ・観光税
- ・市民優先車両ルート
- ・観光客からの“参拝料”(寺院・神社)について観光による
現状・改善策財政に充てる

③自然・歴史・文化…を守るための具体的な条例やガイドラインを作成し、実行する。

- ・具体的な実行アクションを明確にする。抽象的にしない
- ・条例で自然保護
- ・超本気の防災訓練
- ・市民参加で具体的な条例、ガイドライン、説明会
- ・鎌倉音頭を周知してもらうために盆踊りを企画する



テーマ②「5年後の施策目標を考えよう」 (5年後(10年後の中間年度)に実現させたい具体的な取組は?)

子どもの未来を支える生活環境

①既存の施設を利用した全世代が集まれる場所作り

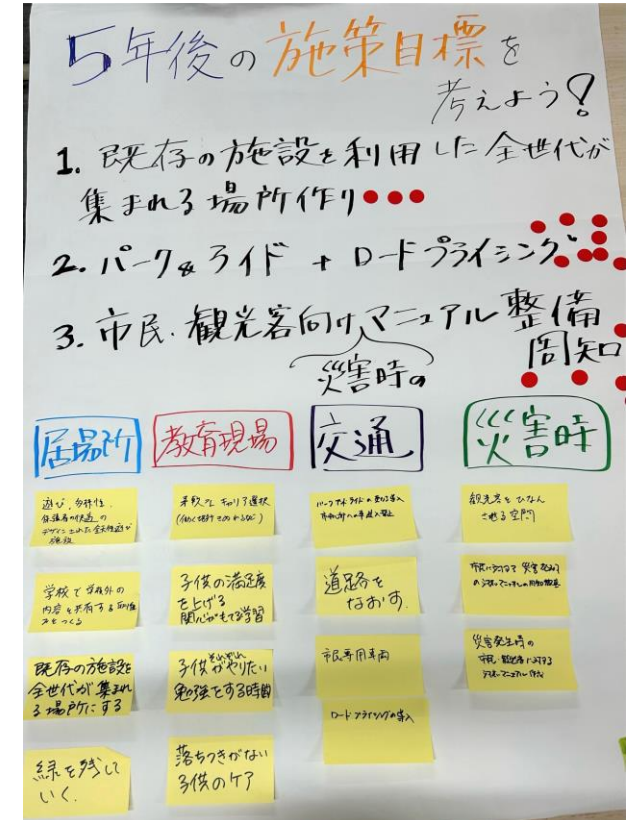
- ・既存の施設を全世代が集まれる場所にする
- ・遊び・多様性、保護者の快適のデザインされた全天候遊び施設

②パーク&ライド+ロードプライシング

- ・パークアンドライドの更なる導入
- ・市中心部への車進入禁止
- ・ロードプライシングの導入
- ・市民専用車両

③市民・観光客向け災害時のマニュアル整備(周知)

- ・市民に対する災害発生時の対応マニュアルの周知徹底
- ・災害発生時の市民・観光客に対する対応マニュアル作成
- ・観光客を避難させる空間



テーマ②「5年後の施策目標を考えよう」 (5年後(10年後の中間年度)に実現させたい具体的な取組は?)

総合交通

道路整備

市街地整備

2029年は深沢地区の再開発において街開きされたタイミングになり、市内外から見て魅力的な街作りを行う土壌としての条例(迷惑防止・交通・公共施設)が早期に整備・修正されていてほしい。戸塚・藤沢・村岡等と連携したパーク&ライドなど、鎌倉市で補えないキャパシティを考慮して検討願います。

観光

国内外の観光客から宿泊税や入域税を徴収して、市民生活に還元されている 【Liqlid／投稿内容(1)】

子育て

みどり

現存する緑地を削らずに保全し、自然豊かな子育て環境を守る市であって欲しい。鎌倉野菜を多く育てる関谷城廻地区において、山や森を削る開発は悪影響しかない。緑に囲まれた土地に魅力を感じて移住してきた子育て世帯が転出してしまう前に、自然環境と鎌倉野菜を守り、財政に活かす取り組みを。

分類なし

住宅はストックも沢山ある為、鎌倉にこれ以上の造成開発はいらない。すでに鎌倉山は岡化している。今ある土地を有効にかつ、安全に使える様にする。産業発展や開発を促進する為にそういった地域を設け、集約すると良い。鎌倉はほぼ住宅地で音の出る様な開発に不向きになりつつある。打開すべき。

テーマ②「5年後の施策目標を考えよう」 (5年後(10年後の中間年度)に実現させたい具体的な取組は?)

子育て

子育て世帯の負担を軽減し、第二子、第三子を考えてもらえるような施策を行う。例えば、○保育料の算定の時の第一子のカウント方法を見直す(就学していても第一子とカウントする等、年の離れた子どもがいる世帯が不利にならないようにする) ○オムツ購入などに使える子育て支援クーポンを配布する

子育て

学校教育

「イエナプランや探究学習を公教育に取り入れ“子ども”が中心の教育環境へ」全国の公立校でも少しずつ導入が増えている、オランダ発祥の教育イエナプランや探究学習プログラムを取り入れることでこれからの不確実で正解のない時代を生きていく子どもたちが身につけるべき力を養える教育環境へ。

防災・安全

健康福祉

都市景観

世界一の医療を有する街を目指します。空気汚染が少なく、良い風が流れています。日本の医療能力の高さと徳洲会と言う全国規模の総合病院を含めかなり整っている。研究所もある。歴史ある神教や仏教も整って心のケアが出来る。高速道路も整い国際空港にも近い。

テーマ②「5年後の施策目標を考えよう」 (5年後(10年後の中間年度)に実現させたい具体的な取組は?)

子育て

市街地整備

「市民にとって暮らしやすい街鎌倉の実現」鎌倉市は観光資源が豊富で魅力的な街である一方で、市民にとっては暮らしにくい面もあるという課題があると思います。レンタルモビリティや、大人子ども問わず気軽に集い活動したり憩いの場となるような公園などを充実させ市民が過ごしやすい街に。

スポーツ・レクリエーション

現在のサッカー場やテニスコートは市民の交流の場です。これを壊して新施設を建設するより、既存施設を大切に活用し、市民の声を反映した持続可能な施策を検討してほしいです。

市民自治

生活環境

毎日海でゴミ拾いをしているが、ゴミが多すぎる。浜辺にゴミ箱を設置し、役所職員が数時間置きに管理するなど考慮する余地あり。浜辺清掃ボランティアをやっているのを見たが、ボランティアの人たちがゴミ集めをしているなか、市の職員は立って見ているだけ。給料分は仕事をしてほしい。